

## 蓮まつり俳句・写真コンテスト 応募作品を募集します

今年も蓮の開花時期に合わせ、古代蓮の里の“蓮”を題材にした「蓮まつり俳句・写真コンテスト」を開催します。皆様のご応募をお待ちしています。

▶期間 6月19日(月)～7月21日(金)

▶応募方法

〈俳句〉1人につき2句まで。所定の投句用紙に必要事項を記入し、古代蓮の里園内2カ所または古代蓮会館内の投句箱に投函してください。

〈写真〉1人につき1点まで。カラープリント4ツ切、ワイド4ツ切、A4のいずれかのサイズで持参または郵送により提出してください。

【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市観光協会(行田市商工観光課内)

※俳句および写真の応募用紙は、古代蓮の里園内2カ所および古代蓮会館で配布しています。

▶発表 10月上旬に行田市観光協会ホームページに掲載する他、入選者には郵送します。

▶問い合わせ 行田市観光協会(商工観光課内・内線389)

## 教科書展示会を開催します

県では、小・中学校などで使用する教科書や来年度使用予定の特別の教科書・道徳の教科書を展示します。どなたでもご覧になれますので、ぜひ会場に足を運んでください。

▶日時 6月14日(水)～7月7日(金)午前9時～午後6時(日曜日を除く、土曜日は午後5時まで)

▶場所 県立総合教育センター(富士見町2-24)

▶展示教科書 現行教科書(小・中学校、高等学校、特別支援学校)、来年度使用開始の教科書(小学校特別の教科書・道徳)

▶問い合わせ 同センター ☎556-3487

## 今月の納税

市県民税・・・・・・・・・・1期

納期限 6月30日(金)

市税の納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。

## 各種相談 (6月15日～7月14日)

相談	場所	期 日	時 間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	6月27日(火)	午前9時20分～正午 午後1時40分～4時20分	地域づくり支援課 (内線252)
		7月13日(水)		
行政機関に対する 意見・要望	産業文化会館 2階会議室	6月19日(月)、7月10日(月)	午後1時30分～3時30分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター (内線495)
結婚	VIVAぎょうだ	7月2日(日)	午前10時～正午	NPO法人行田結婚 支援センター ☎090- 2416-9692
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	7月12日(水)※予約制	午後1時～5時 (受け付けは午後4時まで)	埼玉県行政書士会埼玉 支部 ☎554-2702
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※各土曜日は市内在住の方を対象に電話 相談も受け付けます。	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後5時	商工観光課 (内線383)
人権	地域交流センター	7月12日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課 (内線221)
税務(予約制)	関東信越税理 士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付け は毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前 10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411
水道料金の 夜間納付	水道庁舎(前谷)	6月20日(火)、7月11日(火)	午後5時15分～7時	水道課 ☎553-0131

放射線量の測定値

・測定箇所 行田消防署本署地内 ・測定高 1メートル  
5月21日(日) 午前9時 0.06マイクロシーベルト(晴れ) 午後3時 0.07マイクロシーベルト(晴れ)

## パソコン講習会の受講生を募集します

【はじめてのパソコン】(これからパソコンを始める方)

コース	期 日	時間帯
1	7月11日(火)・12日(水)・13日(木)・14日(金)	午後
2	7月25日(火)・26日(水)・27日(木)・28日(金)	午前

【ワード初級】(入門コース)

コース	期 日	時間帯
3	8月1日(火)・2日(水)・3日(木)・4日(金)	午後
4	8月22日(火)・23日(水)・24日(木)・25日(金)	午前

【ワード中級】(初級より少し上のレベル)

コース	期 日	時間帯
5	9月26日(火)・27日(水)・28日(木)・29日(金)	午後
6	10月17日(火)・18日(水)・19日(木)・24日(火)・25日(水)・26日(木)	夜間

【エクセル初級】(入門コース)

コース	期 日	時間帯
7	8月29日(火)・30日(水)・31日(木)・9月1日(金)	午後
8	9月12日(火)・13日(水)・14日(木)・15日(金)	午前

【エクセル中級】(初級より少し上のレベル)

コース	期 日	時間帯
9	10月3日(火)・4日(水)・5日(木)・6日(金)	午後
10	11月7日(火)・8日(水)・9日(木)・14日(火)・15日(水)・16日(木)	夜間

【応用編】(年賀状などの作成)

コース	期 日	時間帯
11	11月28日(火)・29日(水)・30日(木)・12月1日(金)	午後
12	12月5日(火)・6日(水)・7日(木)・8日(金)	午前

※パソコンはウィンドウズ8(ワード2013、エクセル2013)です。

▶講習時間 【午前】午前9時～正午

【午後】午後1時30分～4時30分

【夜間】午後6時30分～8時30分

▼問い合わせ  
9530

環境課環境業務担当 ☎556-

### さしあげます

▷リクライニングソファ(1人掛け用) ▷ベッド(木製・シングル) ▷電気スタンド ▷全自動洗濯機 ▷コーナー用テレビ台(戸棚付き) ▷ベッド(介護用) ▷ベビーカー(バギー式) ▷ベビーベッド用ガード(クッション製)▷インターホン(取り換え用)

### ゆずってください

▷石油ファンヒーター ▷炊飯器 ▷茶釜 ▷湯沸かし器(プロパン用) ▷芝刈り機

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、やり取りは無料で登録期間は3カ月です。  
なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いします。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

## 不用品情報(無料)

- ▶場 所 中央公民館PC研修室(「みらい」内)
- ▶定 員 各コース20人(先着順)  
※市内在住・在学・在勤の方を優先
- ▶受 講 費 テキスト代相当
- ▶そ の 他 1人2コースまで受講可
- ▶申し込み 6月24日(土)午前10時から「みらい」文化ホールで行います。なお、定員に満たなかった場合は、午後1時から電話でも受け付けます。
- ▶問い合わせ 同館 ☎556-2649

## 文学講座の受講生を募集します

回	期 日	作家名	学習内容(作品)
1	7月19日(水)	山田風太郎	「魔界転生」「警視庁草紙」 「甲賀忍法帖」
2	8月30日(水)	佐藤 愛子	「戦いすんで日が暮れて」 「血脈」「九十歳。何がめでたい」
3	9月20日(水)	米澤 穂信	「満願」「王とサーカス」 「折れた竜骨」
4	10月18日(水)	柚木 麻子	「ナイルパーチの女子会」 「ランチのアッコちゃん」 「本屋さんのダイアナ」
5	11月15日(水)	藤沢 周平	「隠し剣孤影抄」「用心棒 日月抄」「蟬じぐれ」

- ▶時 間 午後1時30分～3時
- ▶場 所 中央公民館第1学習室(「みらい」内)
- ▶内 容 作品の背景、作家の生涯について学習します。
- ▶講 師 誉田龍一さん(日本推理作家協会会員)
- ▶定 員 60人(先着順)
- ▶費 用 無料
- ▶主 催 同館
- ▶申し込み・問い合わせ 6月21日(水)午前9時から同館窓口(電話受け付けは午前10時から) ☎556-2649

## 市内18カ所でクールオアシスを実施中

外出時にめまいや立ちくらみなど熱中症と思われる症状が起きた場合に備えて、市内17カ所の公民館および保健センターでクールオアシスを実施しています。

クールオアシスを実施している施設では、夏の暑さで気分が悪くなった方のために「熱中症対策応急キット」を用意しています。キットの中には、経口補水液、冷却材、冷却水、体温計などが入っています。具合が悪い時は無理をせず、クールダウンをしましょう。



## 8020よい歯のコンクール

歯は、食べることを通じて健康づくりに重要な役割を果たすとともに、生活全般を楽しむためにとても大切なものです。長年にわたり健康な歯を維持している方を対象に「8020よい歯のコンクール」を開催します。

**日時** 7月6日(木)※時間は申し込み後に通知します。  
**場所** 保健センター  
**対象** ・平成29年4月1日現在で80歳以上の方  
 ・自分の歯が20本以上(治療済み可)あり、健康な方  
 ・今までに当コンクールで表彰経験のない方  
**主催** 埼玉県歯科医師会  
**協力** 行田市  
**申し込み** 6月23日(金)までに電話で保健センター

## 第2次行田健康増進・食育推進計画を策定しました

健康増進法および食育基本法の規定に基づき、本市では平成22年度に「行田市健康増進計画・食育推進計画」を策定し、「誰もが健やかで幸せに暮らせるまちづくり」を目指して、健康寿命を延ばすためのさまざまな取り組みを進めてきました。

今回、これまでの取り組みを改めて見直すとともに、社会情勢や健康づくりに関する本市の新たな課題を反映させ、健康と食育の分野における施策のさらなる充実を目指し、「第2次行田健康増進・食育推進計画」を策定しました。

**基本理念** 「生涯健康都市を目指して、健康で幸せなまちをつくる」  
**計画期間** 平成29年度から33年度まで(5年間)  
**閲覧場所** 市政情報コーナー、市ホームページ他

## 赤ちゃんクラス

4カ月児健診を受診する際に必要な受診票の配布、健診の受診方法、予防接種や育児に関する説明などを行います。

**日時** 6月26日(月)午前10時30分～11時30分(午前10時から受け付け)  
**場所** 保健センター  
**対象** 平成29年4月生まれのお子さんとその保護者  
 ※対象者には通知します。  
**その他** 申し込みは不要です。

## 10カ月児相談

**期日** 6月20日(火)  
**受付時間** 午前9時30分～10時  
**場所** 保健センター  
**内容** 身体測定、幼児期を迎える準備の話(予防接種、栄養、育児、歯科保健など)、赤ちゃんとの遊びの紹介、運動発達・食事(離乳食)・育児などの相談  
**対象** 平成28年8月生まれのお子さんとその保護者  
 ※対象者には通知します。

## 食生活改善推進員(ヘルスマイト)養成講座

健康の基本である食について、自分のため、家族のため、地域の方のために学んでみませんか。「調理実習をしたい」「生活習慣病を予防したい」「地域の人と交流を深めたい」など、興味のある方は、気軽に参加ください。

日程	場所	内容
6月28日(水) 午前9時30分～午後3時	VIVAぎょうだ調理室	・開講式 ・オリエンテーション ・調理実習
7月～平成30年2月	・保健センター ・VIVAぎょうだ ・商工センター	食事だけでなく、医師らの講話、調理実習、運動実習など、楽しく健康全般の知識を高めることができる講座を各自選択(月1～2回程度を予定)
平成30年2月		・閉講式 ・修了証書授与

※日程の詳細は、確定し次第お知らせします。  
 ※市民けんこう大学修了生の方は、初回【開講式、オリエンテーション、調理実習】の受講のみで、2回目以降の講座は免除が可能です。

**対象** 市内在住でボランティア活動に興味のある方  
**費用** 1,500円(テキスト代、食料費)  
**定員** 10人(先着順)  
**持ち物** 筆記用具、エプロン、三角巾、スリッパ  
**申し込み** 6月22日(木)までに電話で保健センター



# 保健案内

保健センター  
 長野2-3-17  
 TEL:553-0053  
 FAX:555-2551



## おとなの健康

こころの相談(要申し込み)

**日時** 6月28日(水)※時間は申し込みの際にお知らせします。  
**場所** 保健センター  
**対象** いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいるなど、心に悩みのある方  
**その他** 随時、電話での相談も受け付けます。

## 子どもの健康

乳幼児健診

**健診名** 1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診  
**その他** 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

離乳食教室(初期)(要申し込み)

**日時** 7月11日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)  
**対象** 4～6カ月のお子さんとその保護者

離乳食教室(後期)(要申し込み)

**日時** 7月12日(木)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)  
**対象** 9～11カ月のお子さんとその保護者

乳幼児相談(要申し込み)

**日時** 7月7日(金)午前9時30分～11時30分  
**対象** 就学前のお子さんとその保護者

※いずれも場所は保健センター

## ママ・パパ教室

**日時** 6月29日(木)午後1時15分～4時(午後1時から受け付け)  
**場所** 保健センター  
**内容** 妊娠中の栄養の話、沐浴、フリートーク  
**対象** 妊婦とその家族  
**定員** 20人(先着順)  
**注意** 安定期に入った妊娠中・後期(16週～34週)の参加をお勧めします。  
**申し込み** 6月23日(金)までに直接または電話で保健センター

## 在宅医療窓口

◇「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき  
 ・在宅医療支援センター ☎553-2060  
 ・相談時間 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

◇「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき  
 ・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020  
 ・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)  
 ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

## 休日や夜間の急な病気やけがで困ったときは

休日や夜間に急に具合が悪くなったり、けがをしたりすると誰しも慌ててしまうもの。日ごろから「かかりつけ医」を持つとともに休日診療を実施している医療機関を確認しておきましょう。

救急診療の医師は、日ごろからその人の様子をみている「かかりつけ医」とは違います。すぐに入院する必要があるのか、翌日まで様子を見ていいのかなど、一時的に判断するのが役目です。入院が必要と判断された場合には、二次救急医療機関へ搬送されることもあります。翌日まで様子をみてもいいと判断された場合は、応急処置を受けて、改めてかかりつけ医を受診しましょう。

また、救急医療の現場では、時間外に受診する軽症の患者さんが増えることで多忙と混乱が生じ、重症の患者さんへの対応が遅れるおそれが生じたり、過重な負担のために小児科医や救急現場の医師の病院離れが進んだりするなどさまざまな問題が生じています。いざというとき、安心して医療が受けられる救急医療体制が維持・確保されるようご協力をお願いします。

### 【休日急患診療】

期日	医療機関名	電話番号
6月18日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
6月25日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
7月2日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
7月9日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

【病院に連れて行こうか、家で様子を見ようか迷ったとき】  
 家庭での対処方法や医療機関への受診に必要性について、看護師が電話で相談に応じます。

①小児救急電話相談 #8000または☎048-833-7911  
 相談時間【月～土曜日】午後7時～翌日午前7時  
 【日曜日、祝日、年末年始】午前7時～翌日午前7時  
 ②大人の救急電話相談 #7000または☎048-824-4199  
 に電話し、音声ガイダンスに従ってボタン1を押す。  
 相談時間【月～土曜日】午後6時30分～10時30分  
 【日曜日、祝日、年末年始】午前9時～午後10時30分

【受診できる医療機関を知りたいとき】

①救急医療機関案内 #7000または☎048-824-4199  
 に電話し、音声ガイダンスに従ってボタン2を押す。受診可能な医療機関を案内します(歯科、口腔外科、精神科を除く)。24時間対応で、大人と子どもに対応します。  
 ②行田市消防署 ☎550-2123

【誤飲や誤食をしたとき】

①つくば中毒110番 ☎029-852-9999(午前9時～午後9時)  
 ②大阪中毒110番 ☎072-727-2499(365日24時間対応)

## 平成29年度 行田市民「おもしろものづくり教室」

教室名	日時	内容	対象	定員 (先着順)	参加費	受付期間
ちょっと便利なプランターテーブルをつくってみよう	7月2日(日) 午後1時～3時	植木鉢など、ちょっとしたものをつくることができるテーブルを作ります。	小学5年生以上 (小学4年生以下は保護者同伴であれば可)	20人	500円	6月23日(金)まで
ロボハンドを作ろう!	7月9日(日) 午後1時～3時	木製の板をレーザー加工機で切って組み立て、ものをつかめる「ロボハンド」を作ります。	小学4年生以上 (小学3年生以下は保護者同伴であれば可)			6月30日(金)まで
タイルコースターセットをつくろう! - 塗装とタイルはりを体験 -	7月22日(土) 午後1時～3時	タイルコースターを2枚作ります。コースターの粹塗装、タイル選び、タイル貼りを体験できます。	小学3年生以上 (小学2年生以下は保護者同伴であれば可)			7月14日(金)まで
アイスクリームを食べやすいスプーンをつくろう!	8月20日(日) 午前10時～午後3時	設計ソフト「CAD」を使ってパソコンでスプーンの形を設計し、レーザー加工機でアルミの薄板を切り抜いてオリジナルのスプーンを作ります。	小学生以上 (小学生は保護者同伴)			15人
家で使える黒板をつくろう - のこぎり・釘打ち体験	8月27日(日) 午後1時～3時	のこぎりやかなづちを使って、家で使える黒板を作ります。	小学生のみ (小学2年生以下は保護者同伴)	20人		8月10日(木)まで
楽しい竹細工教室	10月28日(土)、29日(日) 午前10時～午後3時	竹とんぼ、ガリガリとんぼを作ります。	小学6年生まで	各日 100人	無料	予約不要

※いずれも場所はものづくり大学です。

▶申し込み・問い合わせ 同大学 ☎564-3895 (月～金曜日の午前9時～午後5時)

## 第24回市民祭 行田浮き城まつりイベント参加者を募集します

賞金総額10万円をゲット! 浮き城だんべ踊り 踊り連

- ▶日時 7月30日(日)午後7時～8時(予定)
- ▶参加費 1人100円
- ▶特典 踊りコンテスト優秀連に賞金総額10万円
- ▶説明会 6月18日(日)午後6時30分から商工センター403研修室で開催します。

### フリーマーケット出店者

- ▶日時 7月29日(土)午後4時～8時30分
- ▶出店料 【家庭の不用品の出店】500円(間口2m×奥行1.8m)  
【飲食での出店】3,000円(間口4m×奥行1.8m)  
【車での出店】3,000円(間口4m×奥行1.8m)

- ▶募集出店数 50店
- ▶説明会 6月17日(土)午後6時30分から商工センター403研修室で開催します。



### だんべ踊り、フリーマーケットいずれも

- ▶申し込み 説明会の日に配布する申込用紙に必要事項を記入の上、7月7日(金)午後7時～8時に直接商工センター201会議室に提出してください。

### ステージ出演者

- ▶日時 7月29日(土)・30日(日)午後4時～9時
- ▶場所 まつり会場中央ステージ
- ▶参加費 無料
- ▶説明会 6月17日(土)午後7時30分から商工センター403研修室で開催します。
- ▶問い合わせ 行田浮き城まつり実行委員会事務局 ☎090-3318-4295 または松井 ☎080-3150-7282

## 図書館だより

開館時間 午前9時30分～午後7時  
休館日 6月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)・30日(金)・7月3日(月)・10日(月)  
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

### 新着図書

- ・午前三時のサヨナラ・ゲーム 深水黎一郎/著
- ・誰にも聞けないウンチの話 押谷伸英/著
- ・野村克也 生き方 逆境に強くなる365日の言葉 野村克也/著
- ・怪盗レッド13 秋木真/作、しゅー/絵
- ・ゆうかんなねこ?くろすけ エド・ヴィアー/作、木坂涼/訳
- ・さわってたのしむ点字つきえほん1 フラー・スター/文、ジェンマ・ウェスティング/デザイン



### 今月のおすすめの新着DVD・新着CD

- < DVD >
- ・アーロと少年
  - ・ピクセル
  - ・ワーキング・ガール
- < CD >
- ・北島三郎ザ・デュエット (北島三郎)
  - ・THE BEST (AI)
  - ・25 (アデル)

### 図書館豆知識 図書館のDVDについて

図書館のDVDは、利用者へ貸し出せる権利が付いているものを購入していますので、市販のものより高額となっています。取り扱いに気を付けながら、DVD鑑賞を楽しんでください。(貸出期間は1週間です)



### 定例イベント※図書館で楽しいひとときを※

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など	場所	
ボランティアによるおはなし会	6月18日(日)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会	図書館 おはなしのへや	
	6月24日(土)午前11時					おはなしタンパリン
	7月1日(土)午後2時					おはなしの会
	7月8日(土)午後2時					おはなしポケット
とことこおはなし会	6月21日(水)、7月12日(水) 午前10時30分～11時 ※とことこタイムで実施	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児ぐらい	図書館職員	図書館 おはなしのへや	
てくてくおはなし会	7月2日(日) 午前11時～11時30分	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児ぐらい～小学生			
英語のおはなし会	7月9日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生	高橋貴子さん		
子ども映画会	6月17日(土)午後2時	つるの恩がえし、泣いた赤鬼		図書館職員		

図書館シネマ倶楽部	6月25日(日) 午後1時30分	第81回アカデミー賞外国語映画賞受賞 おくりびと(邦画:131分) 出演:本木雅弘、広末涼子、山崎努、余貴美子、杉本哲太、峰岸徹、山田辰夫 他	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます	図書館職員	「みらい」2階映像ホール
-----------	---------------------	---	--------------------------	-------	--------------

ブックスタート	6月21日(水)・28日(水) 午前10時～正午	絵本の読み聞かせ、育児のアドバイス、絵本セットの手渡し	平成28年12月1日～平成29年2月28日生まれのお子さんとその保護者 ※母子健康手帳を必ずお持ちください。	NPO法人 子育てネット行田	図書館 ミーティング グループ
---------	-----------------------------	-----------------------------	---	-------------------	-----------------------

## 行田の足袋文化に触れる

5月20日・21日の2日間、NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク主催の第13回ぎょうだ蔵めぐりまちあるきが行われました。

改修を終えたばかりの牧野本店や普段公開されていない個人所有の蔵などを見学しようと市内外から多くの人々が参加。マップを片手に行田のまちを散策しました。また、北谷通りでは市内足袋業者による足袋屋横丁が同時開催され、白足袋や柄足袋などが販売されました。参加者は、イベントを通じて日本遺産に認定された行田の足袋文化に触れることができたようです。



## 観光大使に鳥居みゆきさんが就任

5月21日、市役所応接室で行田市観光大使委嘱式が行われました。

この日、委嘱を受けたのは、タレントの鳥居みゆきさん。現在は、タレント活動の他、女優、小説家、映像監督と多方面で活躍中です。学生時代の一時期を行田市で過ごした鳥居さんは、工藤市長から委嘱状を手渡され「魅力たっぷりの行田をたくさんの方に知っていただけるよう全力でPRしていきます」と抱負を語りました。



## 行田ロータリークラブがDVDを寄贈

4月20日、図書館で行田ロータリークラブによるDVD贈呈式が催され、川島副市長、同クラブの大野年司会長(写真左)、黒淵陽夫委員長(写真右)によるテープカットが行われました。

これは同クラブの創立50周年を記念して実施されたもので、ディズニーやスタジオジブリなどのアニメーションDVD100枚が贈られました。大野会長は「DVDを鑑賞することで、本に親しむきっかけになったら良いと思います。家族と一緒に楽しんでもらえたらうれしいですね」と話しました。



## 赤々と燃える炎が作り出す神話の世界

5月4日、さきたま古墳公園で第32回さきたま火祭りが開催されました。天候に恵まれたこの日は、市内外から約8万人の観光客が訪れました。また、午後7時過ぎになるとニギノ命とコノハナサクヤ姫がたいまつ行列とともに<sup>れんたい</sup>輦台に乗って登場。そして産屋に火が放たれると祭りは最高潮に達し、会場から大きな歓声が沸き起こりました。炎が作り出す神話の世界に、多くの人々が酔いしれた幻想的な夜でした。



## 草花や小さな生き物に触れる

4月24日、長野地区にある柿沼重兵衛さんの畑で東小学校3年生を対象にレンゲ祭りが行われました。

この祭りは自然と親しむことを目的に総合学習の一環として毎年実施されているもの。花畑へと駆け出した子供たちはレンゲの花飾りを作ったり、カエルやテントウムシを捕まえたりと思いの時間を過ごしていました。自然の中で思い切り遊んだ経験は子供たちにとって良い思い出になったことでしょう。



## たくさんのホタルが飛び交う古代蓮の里を目指して

5月7日、「古代蓮の里ホタルの会」主催によるホタルの幼虫の放流会が古代蓮の里にあるホタルの川で行われました。

初夏を感じる天候の下、多くの親子連れが参加。初めて幼虫を見た子供たちはその足の数に驚いているようでした。そして約5,000匹のヘイケボタルの幼虫を同会の会員とともに「大きくなーれ」と声を掛けながらやさしく放流しました。

成長したホタルは6月中旬にやさしい光を放ち、夏の訪れを知らせてくれることでしょう。



## 南国のムードに包まれて

4月29日、「みらい」文化ホールで、第5回記念ナープアロハハワイアンフェスティバルが開催されました。

市内外の公民館などで活動するフラやタヒチアンダンスのサークル12団体約70人が参加。サークルごとにおそろいの衣装に身を包んだメンバーは、日頃の練習の成果を発揮しました。最後は会場が南国のムードに包まれる中、参加者全員で「アロハ・オエ」と「ハワイ・アロハ」を披露すると、観客からは惜しめない拍手が送られました。



## サッカーを通じて規律と思いやりの心を学ぶ

5月7日、行田中学校で埼玉県警、行田警察署、浦和レッズハートフルクラブの協力で「非行防止サッカー教室」が開催されました。

これはサッカーを通じて学校生活で規律を守る大切さや仲間を思いやる心を学んでもらうことを目的に開催されたものです。元日本代表コーチで同クラブのキャプテン落合弘さんは「仲間を思いやり、楽しみながら一生懸命プレーして欲しい」と語り、浦和レッズの元選手らコーチと実技指導に当たりました。参加した同校の生徒は真剣な表情で説明に耳を傾け、粘り強くボールを追い掛けていました。





# パクチーなどの珍しい野菜が 大好評の新規就農者

## 藤本友幸さん（長野・32歳）

独特な香りで近年注目を集めているパクチー。エスニック料理に欠かせないこの野菜を栽培しているのが、長野にお住まいの藤本友幸さんです。

両親の母国であるベトナムで生まれた藤本さんは、小学校低学年のときに両親とともに来日し行田市内で育ちました。ベトナムでは、農業を営んでいる祖父母の手伝いをしていたことから、もともと農業に興味がありました。大学卒業後は行田を離れ、横浜の花農家で働いていましたが、3年ほど前に「育った地で農業をやりたい」と思い立ち、行田に戻ってきました。しかし、最初は借りられる農地や販路が全くなく就農時は苦労の連続だったそうです。



ができ、インターネット（フェイスブック）上で野菜を販売するようになった藤本さん。開始当初はいろいろな野菜をインターネット上で販売し、消費者の反応を見ながら、野菜の種類や生産量を調整していきました。現在は、東京、大宮、熊谷などの市場にも出荷しています。藤本さんの作る野菜はどれも人気で、中でもパクチーの売れ行きが好調だそうです。その他に、空芯菜、ラオラムなど主に東南アジアで消費される野菜をビニールハウスで育てています。生産が軌道に乗ってきたとはいえ「栽培には手間がかかるため、効率的にやるにはどうしたらいいかを常に考えながら作業をしています」と話す藤本さんですが、「苦労して作った野菜をお客さんにおいしいと言ってもらい、リピーターになってもらえるとうれしいですね」と農家としての喜びを口にします。また、「現在はインターネットでの通信販売がメインになっていますが、栽培量を増やして定期的に市場に出せるようになりたい。よりよい野菜を作るためにこれからも農業の先輩方の方法を勉強したいと思います。市内の方たちにも食べてもらえたらいいですね」と、今後の展望を語ってくれました。手塩にかけて育てた野菜が行田の飲食店や家庭の食卓に並び日が来ることを目標に、藤本さんの挑戦は続きます。

# はじめまして



## 平成28年8月生まれのお子さんを募集します

○6月1日休～30日間に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)  
※応募要領は市ホームページをご覧ください。  
○応募者多数の場合は、7月3日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



★★★ 平成28年6月生まれのおともだち ★★★



郷田 朔葉ちゃん(野)  
平成28年6月18日生まれ  
父・尚人さん 母・奈央さん  
「大きくスルスク育つてね♡」



羽鳥 航平ちゃん(白川戸)  
平成28年6月28日生まれ  
父・健太さん 母・明日香さん  
「我が家のわんぱく王子☆」



夏目 文ちゃん(桜町)  
平成28年6月3日生まれ  
父・知貴さん 母・悠さん  
「健やかな成長を願います」



小山内 七美ちゃん(佐間)  
平成28年6月3日生まれ  
父・美行さん 母・祐子さん  
「のびのび明るく健やかに♡」



坂田 侑衣子ちゃん(持田)  
平成28年6月13日生まれ  
父・頼彦さん 母・和子さん  
「元気で優しい子になってね♡」



加瀬田 都和ちゃん(南河原)  
平成28年6月20日生まれ  
父・和秀さん 母・智子さん  
「わが家の超わんぱくボーイ」

# ぎょうだの会社を グローバルアップ!!

## 株式会社イサミコーポレーション

### 時代のニーズを的確に捉えたものづくり



#### 会社プロフィール

代表取締役社長 鈴木 健二  
【事業内容】 学校制服、体育衣料、企業ユニフォーム、足袋の企画・製作・販売  
【住所】 向町2-6

明治40年3月の創業以来、110年にわたり行田の地で足袋を作り続けている株式会社イサミコーポレーション。大正から昭和初期に建設された工場では今も絶えずミシンの音が鳴り響いています。

13工程に及ぶ足袋づくりは、熟練した技術を持つ22人の職人が各工程に分かれ一つ一つ手作業で行っています。代表取締役社長の鈴木健二さんは「製造工程の中でも、つま縫いと、仕上げの工程が足袋の履き心地を左右します。私たちの会社ではつま縫いを県の伝統工芸士に認められた職人が担当しています。また変化し続ける足の形に合わせて足袋の型も改良を続け、常に履き心地の良さを追求してきました」と説明します。

さらに、足袋の需要落ち込みを受け、昭和5年に始めたのが学校制服の製造。デザインから縫製まで一貫して携わり、埼玉県を中心に関東圏内の高校、中学などに制服を提供しています。同社の制服は、3年間の着用に耐えられるよう上質な生地としっかりと縫製で丈夫に作られているだけでなく、成長に合わせて袖口が伸びるようになっていたり、手入れがしやすいよう家庭での水洗いが可能であったりと細かな配慮が行き届いているのが特徴です。正確な採寸と職人の確かな技術で、体型に合わせたサイズに仕上がっています。さらに学校制服の製造で培った経験を生かし、その後学校向け体育着、企業用ユニフォーム製造へと事業を拡大してきました。

時代のニーズを的確に捉え事業を展開するなかで、履き心地・着心地の良い製品を世に送り出してきた同社。鈴木さんは「これからも新たな事業に挑戦しながら、使命感をもって行田の足袋産業を支えていきたいです」と決意を語ります。最近では地元足袋業者や市民活動団体とも連携し、足袋文化のPRにも力を入れているとのこと。今後も伝統を守りながら進化を続ける同社のものがたりが注目されます。

# 私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。  
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で  
広報広聴課へご応募ください。

- 俳句**
- 富士見町 鈴木スイ子  
しばらくはひと尋のままだ花筏
  - 荒木 藤田 栄之  
白鷺の一步一考また一步
  - 荒木 手島 一海  
仏生会香炉のぬくみ掌に残る
  - 矢場 高田みつ子  
天平の礎石に遊ぶ胡蝶かな
  - 谷郷 大谷 峯生  
花影といふ静けさに花袋の碑
  - 南河原 今村 文女  
苗木植う一寸先は闇なれど
  - 忍 飯島 素子  
葉桜や生きるも仕事試歩はじむ
  - 棚田町 春田 枕流  
茶摘女の解けし手拭紅の痕
  - 持田 二瓶 弘子  
さへずりを確と聞き分く卒寿かな
  - 富士見町 森 節子  
竹の子の香り占扱の厨かな
  - 樋上 吉澤とし子  
窓あけて囲む食卓若葉風
  - 持田 丸山 麟一  
アスファルト割つて芽吹きし草のあり
  - 須加 天沼 広吉  
ただいまの声待ちわびる日永かな
  - 城南 橋本千枝子  
足袋蔵は日本遺産に忍の春
  - 城西 榊原しずか  
新入生鉛筆の芯まだ長く
  - 清水町 斉藤 文子  
心揺る免許返納花曇り
  - 天満 青柳 欣吾  
五月晴卒寿の植うる胡瓜かな
  - 谷郷 吉野 六郎  
四回転祝うごとくに花吹雪
  - 中里 鯨 美智子  
母子草押し花にして封に入れ
  - 谷郷 野村 純  
夕映えの水面に浮かぶ落花かな
  - (三沢 一水 監修)

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。  
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

イベント

北彩タウン情報 ～でかけませんか となりまち～

加須市

騎西あじさい祭り

6月1日(休)から30日(金)まで、玉敷公園、騎西総合公園、キャッスルきさいを結ぶ「ふじとあじさいの道」であじさい祭りが開催されます。約1万株以上の色とりどりのあじさいをぜひご観賞ください。

期間中、イベントも開催されます

▶日時 6月11日(日)午前9時30分～午後3時※雨天決行
▶場所 玉敷公園(騎西535-1)、ふじとあじさいの道
▶内容 人力車の搭乗体験、あじさいロードスタンプラリーなど
▶問い合わせ 加須市観光協会騎西支部事務局(騎西総合支所地域振興課内) ☎0480-73-1111

浮野の里・あやめ祭り

▶期間 6月11日(日)～18日(日)午前9時～午後3時
▶場所 浮野の里(加須市北篠崎732)
▶内容 ハナショウブの観賞、女船頭さんの田舟こぎ(土・日曜日のみ運行、乗船可能)など
▶問い合わせ 加須市環境政策課 ☎0480-62-1111

羽生市

羽生夏まつり

▶日時 7月8日(土)午後1時～9時
▶場所 プラザ通り、はなみずき通り(羽生駅東口から徒歩5分)
▶内容 各町内によるみこしが歩行者天国となった会場を練り歩きます。また、山車による太鼓の叩き合いや、みこしのみ合いも行われ、大勢の人でにぎわいます。郷土芸能の披露、よさこい祭りなども行われますので、ぜひお出掛けください。
▶問い合わせ 羽生市キャラクター推進室 ☎560-3119



忍町アートギャラリー

▶日時 6月23日(金)～29日(木)の各店舗の営業時間
▶場所 埼玉りそな銀行から半径500メートルほどのエリアにある店舗など
▶内容 地元作家のアート作品多数展示。牧禎舎でワークショップ、手作り市を開催
▶入場無料
▶問い合わせ 忍町アート化作戦実行委員会野本 ☎090-7814-9615

「彩の国資源循環工場」夏休み親子見学会

▶日時 8月1日(火)【1回目】午前9時30分～正午【2回目】午後1時30分～4時※雨天決行
▶見学会場 最終処分場、彩の国資源循環工場、メガソーラー
▶対象 小・中学生(保護者同伴)
▶定員 各回20人
▶申し込み 子ごもおよび保護者の住所、氏名(ふりがな)、年齢(学年も)、電話番号、希望回をはがきに明記の上、7月14日(金)(当日消印有効)までに郵送で埼玉環境整備センター夏休み親子見学会係 ☎581-

募集

4070【郵送】〒369-1223 大里郡寄居町大字三ヶ山368

自衛官等

自衛官候補生
▶受付期間 随時
▶応募資格 18歳以上27歳未満の方
▶試験日 受け付け時にお知らせ

自衛官等採用の説明会

▶日時 6月11日(日)午前10時～午後4時
▶場所 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所(熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2階)
▶問い合わせ 522-4855

相談

子育て談話室「たのびの里」

▶日時 8月7日(月)午前10時～11時30分
▶場所 総合福祉会館「やすらぎの里」
▶内容 子育て中の親同士で語らう、子育てワンポイントトーク「夏の頭皮ケア」
▶対象 市内在住

行田市文化祭 第20回記念ときめき レインボーフェスティバル

▶日時 7月2日(日)午前10時開演(午前9時30分開場)
▶場所 産業文化会館ホール
▶内容 行田市文化団体連合会に所属するステージ部門の11団体が、日頃の活動の成果を発表する他、20回を記念して、オープニングには会場にいる皆さんと一緒に「行田音頭」を合唱する特別プログラムを予定。
▶入場無料
▶主催 行田市文化団体連合会、行田市教育委員会、(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
▶問い合わせ 556-6371

行田うきしろ吹奏楽団 第4回定期演奏会

▶日時 7月9日(日)午後2時開演
▶場所 産業文化会館ホール
▶曲目 「ドリフメドレー」「ラピュタ」「東京ブギウギ」他
▶入場無料
▶後援 行田市教育委員会
▶問い合わせ 552-0800

第20回行田蓮まつり

▶日時 7月9日(日)午前7時～午後1時
▶場所 古代蓮の里
▶催し物 蓮粥・蓮餅・蓮茶の無料試食、アフリカ太鼓、よさこいソーラン、めだかすくい、風船釣り、昔の子ども遊び、太鼓・大正琴・オカリナの演奏、コーラス、フラダンス、忍城おもてなし甲冑隊の演舞、白河市・上野村・行田市特産品コーナー、かき氷販売など
▶多数※内容に多少変更が生じる場合あり
▶主催 行田蓮まつり実行委員会
▶問い合わせ 559-4299

佐間写真クラブ 作品発表会

▶日時 6月15日(木)～18日(日)午前9時～午後4時30分(15日は午前10時から、18日は午後4時まで)
▶場所 佐間公民館
▶入場無料
▶問い合わせ 555-1335

高齢者マージャン教室

▶日時 6月23日～7月21日の毎週金曜日(全5回)午後1時30分～4時30分
▶場所 総合福祉会館「やすらぎの里」第1研修室
▶内容 マージャン打ちの基本を学ぶ
▶対象 市内在住で65歳以上の方(年度内65歳可)
▶定員 24人(定員を超えた場合は抽選)
▶申し込み 6月2日(金)午前9時～9日(金)午後5時に直接行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

健康講座 膝の痛みや腰痛、肩こりが気になりませんか?

▶日時 7月20日(木)午後1時30分～3時30分
▶場所 コミュニティセンター南河原
▶内容 膝の痛みと腰痛の解消方法について学ぶ。肩こり体操
▶講師 小池恵美子さん(羽生総合病院リハビリテーション科室長、理学療法士)
▶定員 20人(先着順)
▶参加無料
▶持ち物 ヨガマットまたはバスタオル、運動できる服装
▶問い合わせ 557-3334

広告

広告

藍染めキルティング  
ポーチづくり

▼日時 6月17日(土)、7月1日(土)・22日(土)午前10時～正午  
▼場所 牧嶺舎(忍1-4-11)  
▼内容 17日に藍染め、1日・22日にポーチを制作。17日に藍染めができなかった場合は6月23日～25日の午前10時～午後3時に実施。▼講師 飛田恭子さん  
▼対象 小学4年生以上  
▼定員 12人 ▼参加費 3千円 ▼主催 NPO法人ぎょうだ足袋感ネットワーク ▼申・問 電話またはEメールで同法人 ☎552-11010(午前10時～午後4時)【Eメール】makei@tabiganet

早朝硬式テニス教室

▼日時 7月9日～8月20日の毎週日曜日(全7回) 午前7時～9時 ▼場所 総合公園庭球場 ▼講師 日本体育協会公認スポーツ指導員 ▼対象 初心者・初級者・中級者 ▼定員 60人(先着順) ▼参加費 3千円(保険料を含む) ▼主

平成29年度春季  
立正オープンカレッジ

▼日時 7月1日～22日の毎週土曜日(全4回) 午後0時50分～2時20分 ▼場所 立正大学熊谷キャンパスアカデミック キューブ1階A101教室(熊谷市万吉1700) ▼内容 心理学部、経済学部、文学部、地球環境科学部の講師が日頃研究している専門分野を講演する  
▼定員 300人 ▼参加無料  
▼申 氏名(ふりがな)、年齢、性別、郵便番号、住所、電話番号を明記の上、はがき、封書、FAX、Eメールのいずれかの方法で、6月21日(木)までに立正大学研究推進・地域連携課公開講座係【郵送】〒360-0194 熊谷市万吉1700  
【FAX】539-11493  
【Eメール】k-koza@ris.ac.jp  
※郵便の場合は当日消印有効  
▼問 同大学研究推進・地域連携課公開講座係 ☎536-6019

催 行田市テニス協会 ▼その他 貸与ラケット多少あり、シューズは個人で用意 ▼申 6月10日(土)・17日(土)午後1時～3時に「行田グリーンアリーナ」2階会議室※代理申し込み可。住所、氏名、生年月日、連絡先、テニス歴、ラケットの有無を伝えること。▼問 普及委員遠藤 ☎090-7814-8327

在宅ワーカー育成セミナー  
(入門コース)

▼日時 7月13日(木)午前10時～正午 ▼場所 羽生市民プラザ(羽生市中央3-7-5) ▼内容 自宅で仕事をしたい方や在宅ワークを始めたい方に向けた基礎知識や心得、必要なスキルについて話します ▼対象 在宅ワークに関心のある女性 ▼定員 90人(先着順)  
▼参加無料 ▼その他 満1歳から就学前のお子さんを対象にした託児サービスの申し込みは7月6日(木)まで(定員10人 ※先着順、無料、要予約) ▼問 パール羽生 ☎561-1681

古代蓮会館の開館  
時間を変更します

▼期間 6月24日(土)～8月6日(日)※期間中の休館日は無し  
▼開館時間 午前7時～午後4時30分(入館は午後4時まで)  
▼その他 期間中、古代蓮の里売店は午前7時から午後4時まで営業。古代蓮つどん店は、午前9時から午後2時まで営業。※いずれも期間中は無休で営業。  
▼日時 6月24日(土)～7月17日(月)午前7時～午後4時30分(入館受け付けは午後4時まで)  
▼場所 古代蓮会館催事室他  
▼内容 古代蓮の里友の会会員の作品展を開催する ▼入館料 【大人】400円【小・中学生】200円※未就学児は無料  
▼その他 会員を随時募集中

百連百撮！蓮のさまざま  
な撮り方・プロが教える  
デジタル講座2017

▼日時 6月24日(土)午前7時～午後1時(2部構成) ▼内容 古代蓮の里で講師指導の下撮影会を実施するなど、デジタルカ

(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団  
... 申し込み・問い合わせ ...  
産業文化会館 TEL. 556-6371 FAX. 556-6372  
商工センター TEL. 553-0510 FAX. 553-2021  
古代蓮会館 TEL. 559-0770 FAX. 559-0784  
行田グリーンアリーナ TEL. 553-3377 FAX. 553-0487  
http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html

商工センター  
セタコンサート

▼日時 8月6日(日)午後2時  
開演 ▼場所 商工センターホール ▼曲名 「いとしのエリー」(アンダー・ザ・シー) 他 ▼出演 荒井香央里さん、伊丹唯さん、岡村加寿子さん(フルート三重奏) ▼定員 200人(先着順) ▼入場料 500円 ▼チケット取り扱い 6月24日(土)午前9時から商工センターで販売

商工センター映画祭  
「ホーム・スイートホーム」  
上映

▼日時 6月24日(土)午後2時  
上映 ▼上映作品 「ホーム・スイートホーム」(上映時間112分) ▼入場無料 ▼定員 300人(先着順) ▼その他 整理券はありません。直接会場へお越しください。  
第67回県展入選作品展

▼日時 6月29日(木)～7月24日(月)午前9時～午後4時30分まで(入場は午後4時まで) ※火曜日は休館 ▼場所 産業文化会館アートギャラリー ▼内容 第67回埼玉県美術展覧会入選者ならびに審査員・招待・委嘱者の作品(絵画・彫刻・工芸・書・写真) ▼入場無料

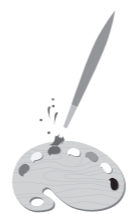
行田寄席

▼日時 9月3日(日)午後2時30分開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼出演 桂米助、三遊亭内楽、林家三平、三遊亭楽京 ▼入場料 全席指定3千円 ▼チケット取り扱い 6月17日(土)午前9時から同館他各プレイガイドで販売(電話受け付けは翌日午前10時から)



第56回絵画展

▼日時 6月7日(水)～25日(日) 午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで) ※火曜日は休館 ▼場所 産業文化会館アートギャラリー ▼内容 行田美術会会員の作品展 ▼入場無料



【夏期限定】市民プールスタッフ

職種	勤務時間	採用人数・応募資格	時給	雇用期間	申し込み・問い合わせ
プール監視員	(1)午前9時30分～午後5時30分 (2)午前9時30分～午後2時 (3)午後0時45分～5時30分 (4)午後5時30分～9時 ※勤務割表によるローテーション勤務	35人程度 ※高校生以上の方(満15歳になって最初の3月31日を迎えている方) ※泳げる方(25メートル程度) ※週3日以上勤務できる方	【高校生】 昼間870円 夜間850円 【一般・大学生】 昼間900円 夜間860円	7月中旬～8月末日を予定	6月24日(土)までに履歴書(写真貼付)とエントリーシート(いきいき財団ホームページからダウンロード可)を市民プールへ持参してください。※面接日は後日連絡します。
受付窓口	午前9時30分～午後4時30分 ※週3～4日程度のローテーション勤務	若干名(18歳以上の方)	860円		行田グリーンアリーナ ☎553-3377

広告

広告

# 行田 歴史系譜 279

## 東海木曾両道中懐宝図鑑

当館所蔵

歴史を語るこの「いっぴん」  
博物館の収蔵庫から

15

4月28日、「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」のストーリーが日本遺産に認定されました。そこで今回は行田足袋の歴史に関する資料を紹介します。

行田でいつから足袋が作られていたかは、はっきりとは分かりません。享保年間（1716〜36）の行田町を描いた絵図には家数291軒の記載があり、そのうち3軒は足袋屋が確認できます。この軒数から考えると、足袋はまだ特産品ではなく、城下町や宿場内の需要を満たすにとどまっていたと推測されます。

しかし、これ以降行田の足袋は次第に生産量を伸ばしていききました。それを知る手掛りの一つが「東海木曾両道中懐宝図鑑」です。この資料は明和2年（1765）に江戸日本橋の須原屋茂兵衛が刊行した東海道と中山道のガイドブックです。上下2段に分かれており、上段は東海道を江戸から京都へ、下



東海木曾両道中懐宝図鑑

段は中山道を京都から江戸への順番で、それぞれの宿場の様子や沿道の風景を絵図で紹介しています。表題に懐宝とあるように、懐中に入れて携帯できるサイズで、見開き1ページに1つの宿場の見出しを立て、宿場間の距離や神社、旧跡、名物などが簡潔に記されています。

その中の熊谷宿から鴻巣宿にかけての記載の中に、「忍のさし足袋名産なり」と記されています。このことから行田の足袋が名産品としてすでに名が知られていたことが分かります。また、旅行ガイドブックに記された情報であることから、行田周辺で生産された足袋が中山道を行き交う旅人に供給されていたと思われる。その生産は行田町だけではなく、周辺の農村でも農間余業の内職として行われていました。

やがて、天保年間（1830〜44）になると行田町の足袋屋は27軒に増加しました。販路も江戸や東北地方までに広がり、後の足袋産業隆盛の基礎を築いていったのです。

（郷土博物館 鈴木紀三雄）

## 特定非営利活動法人 魅力創造倶楽部

特色と活力のある地域社会の創造を目標に掲げ、多様なスキルと情熱を持ったメンバーが集い、活動しているのが特定非営利活動法人魅力創造倶楽部です。同法人は、平成23年6月に18人で設立し、現在は25人が所属しています。

これまで、さまざまな地域の団体や、行田商工会議所、市などと一緒に地域を盛り上げようと、街コンやコスプレイベントをはじめとした各種催しを実施したり、市外のイベントにも積極的に参加したりと、いろいろな場面で「行田の魅力」を発信。また、いち早くインタビューボードを導入したり、忍城をモチーフにしたキャラクター「うきしろちゃん」を作製したりと、先進的な取り組みにもチャレンジしてきました。

「行田には周囲から羨望される素材がたくさんあるので、これらをつないで新たなチャンスを創る活動が私たちの役目だと思っています」と熱く語るメンバーの皆さん。これからも行田にたくさんのワクワクを生み出してくれることでしょう。

【代表理事】飯島 千裕 【電話番号】554-3238 (和歌稲)

## つながる ひろがる みんなのチカラ

～市民公益活動団体紹介～⑥



さまざまな場面で活躍する「うきしろちゃん」

### 今月の表紙

4月28日、本市が文化庁に日本遺産認定の申請をしていたストーリー「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」が県内で初めて日本遺産に認定されました。同日、この発表を受け郷土博物館では記念セレモニーが行われ認定を祝いました。今後、「足袋のまち行田」が一層脚光を浴びることが期待されます。（関連記事は2〜5ページ）

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をダイジー版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています